



2021年10月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年9月3日

上場会社名 株式会社カナモト 上場取引所 東 札
 コード番号 9678 URL https://www.kanamoto.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 金本 哲男
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員経理部長 (氏名) 廣瀬 俊 TEL 011(209)1600
 四半期報告書提出予定日 2021年9月13日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年10月期第3四半期の連結業績（2020年11月1日～2021年7月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年10月期第3四半期	141,455	6.4	10,895	2.2	11,548	10.4	6,826	11.1
2020年10月期第3四半期	132,961	△0.6	10,658	△19.4	10,459	△23.0	6,143	△28.1

(注) 包括利益 2021年10月期第3四半期 8,713百万円 (42.9%) 2020年10月期第3四半期 6,096百万円 (△29.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年10月期第3四半期	180.53	—
2020年10月期第3四半期	160.09	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年10月期第3四半期	300,982	132,455	41.4
2020年10月期	300,748	126,188	39.6

(参考) 自己資本 2021年10月期第3四半期 124,718百万円 2020年10月期 119,091百万円

(注) 2021年10月期第1四半期連結会計期間において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2020年10月期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年10月期	—	25.00	—	40.00	65.00
2021年10月期	—	25.00	—		
2021年10月期（予想）				45.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2021年10月期の連結業績予想（2020年11月1日～2021年10月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	190,300	6.3	15,000	5.3	15,200	6.5	9,000	6.3	238.02

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 一社 （社名）一、除外 一社 （社名）一

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年10月期3Q	38,742,241株	2020年10月期	38,742,241株
② 期末自己株式数	2021年10月期3Q	924,846株	2020年10月期	939,142株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年10月期3Q	37,812,715株	2020年10月期3Q	38,377,113株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(四半期連結損益計算書)	
(第3四半期連結累計期間)	6
(四半期連結包括利益計算書)	
(第3四半期連結累計期間)	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響もあり、依然として厳しい状況で推移いたしました。各種政策やワクチン接種の推進等により経済回復が期待されておりますが、緊急事態宣言やまん延防止等重点措置の度重なる発令等、先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループが関連する建設業界におきましては、国土強靱化対策をはじめとする公共投資は引き続き堅調に推移いたしました。民間設備投資は一部回復の兆しが見られ始めましたが、先行きの不透明感もあり、依然として慎重な姿勢が継続しております。

このような状況のなか、当社グループでは、中期経営計画「Creative 60」（2020～2024年度）の3つの重点施策に基づき、アライアンスグループの基盤強化を推し進めるとともに、事業環境の変化を慎重に見極めた資産戦略を図っております。また、将来の業界再編やICT施工ソリューションの普及推進へ向けた業務提携や技術開発にも積極的に取り組むなど、業容の拡大と企業価値の向上に尽力しております。

当第3四半期連結累計期間における当社グループの業績につきましては、売上高は1,414億55百万円（前年同期比6.4%増）となりました。営業利益は108億95百万円（同2.2%増）、経常利益は115億48百万円（同10.4%増）、また、親会社株主に帰属する四半期純利益は68億26百万円（同11.1%増）となりました。

セグメントの経営成績は、次のとおりであります。

<建設関連>

主力事業である建設関連におきましては、民間設備投資に一部持ち直しの動きが見られ始めたことに加え、公共投資も災害復旧工事やインフラ関連工事、防災関連工事を中心に引き続き堅調に推移したことから、全体として建設機械のレンタル需要は底堅く推移いたしました。

また、当社グループでは、持続的な成長に向けたエリア連携強化や経営資源の効率的運用を推し進める一方で、多発する自然災害や再生可能エネルギー分野への対応力強化に向けた体制構築にも尽力しております。

中古建機販売につきましては、期初計画どおりの売却を進めたことから、売上高は前年同期比7.0%減となりました。

以上の結果、建設関連事業の売上高は1,280億85百万円（前年同期比6.8%増）、営業利益は97億15百万円（同1.1%増）となりました。

<その他>

その他の事業につきましては、鉄鋼関連、情報関連、福祉関連ともに堅調に推移したことから、売上高は133億70百万円（前年同期比3.0%増）、営業利益は8億28百万円（同14.9%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

2020年10月15日に行われたKANAMOTO AUSTRALIA HOLDINGS PTY LTDとの企業結合について、前連結会計年度において暫定的な会計処理を行っていましたが、第1四半期連結会計期間に確定しています。当該暫定的な会計処理の確定に伴い、当第3四半期連結会計期間の要約四半期連結財務諸表に含まれる比較情報において取得原価の配分の見直しが反映されています。前連結会計年度末との比較・分析にあたっては、暫定的な会計処理の確定による取得原価の当初配分額の見直しが反映された後の金額を用いています。

資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の総資産は3,009億82百万円となり、前連結会計年度末から2億34百万円の増加となりました。これは主に「現金及び預金」が51億77百万円、「建物及び構築物」が13億33百万円増加した一方で、「受取手形及び売掛金」が34億45百万円、「建設機材」が15億29百万円及び「レンタル用資産」が17億59百万円減少したことによるものであります。

負債合計は1,685億26百万円となり、前連結会計年度末から60億33百万円の減少となりました。これは主に「短期借入金」が20億25百万円及び「長期借入金」が13億76百万円増加した一方で、「支払手形及び買掛金」が19億10百万円、「未払法人税等」が12億40百万円及び「長期未払金」が60億1百万円減少したことによるものであります。

純資産合計は1,324億55百万円となり、前連結会計年度末から62億67百万円の増加となりました。これは主に「親会社株主に帰属する四半期純利益」を68億26百万円計上した一方で、「剰余金の配当」により24億57百万円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年12月4日に「2020年10月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」で開示しました業績予想からの変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年10月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	48,563	53,740
受取手形及び売掛金	41,451	38,006
電子記録債権	6,166	6,671
商品及び製品	1,205	1,685
未成工事支出金	148	80
原材料及び貯蔵品	1,234	1,392
建設機材	19,918	18,388
その他	2,495	2,999
貸倒引当金	△230	△261
流動資産合計	120,952	122,702
固定資産		
有形固定資産		
レンタル用資産	251,783	256,895
減価償却累計額	△153,225	△160,097
レンタル用資産(純額)	98,557	96,798
建物及び構築物	39,804	42,157
減価償却累計額	△23,293	△24,312
建物及び構築物(純額)	16,510	17,844
機械装置及び運搬具	9,619	9,805
減価償却累計額	△8,025	△8,148
機械装置及び運搬具(純額)	1,593	1,656
土地	37,421	37,728
その他	4,143	3,356
減価償却累計額	△2,054	△2,123
その他(純額)	2,088	1,233
有形固定資産合計	156,171	155,261
無形固定資産		
のれん	6,600	6,145
顧客関連資産	1,276	1,340
その他	1,455	1,508
無形固定資産合計	9,332	8,994
投資その他の資産		
投資有価証券	8,974	9,264
繰延税金資産	2,377	2,021
その他	3,557	3,350
貸倒引当金	△618	△612
投資その他の資産合計	14,291	14,024
固定資産合計	179,795	178,279
資産合計	300,748	300,982

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年10月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年7月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	37,975	36,065
短期借入金	1,035	3,060
1年内償還予定の社債	44	24
1年内返済予定の長期借入金	12,942	13,063
リース債務	1,342	1,294
未払法人税等	2,401	1,160
賞与引当金	1,462	968
未払金	25,489	24,865
その他	4,913	5,281
流動負債合計	87,606	85,782
固定負債		
社債	24	—
長期借入金	30,082	31,458
リース債務	2,857	3,117
長期末払金	52,246	46,245
退職給付に係る負債	498	522
資産除去債務	545	576
繰延税金負債	606	725
その他	91	98
固定負債合計	86,953	82,744
負債合計	174,559	168,526
純資産の部		
株主資本		
資本金	17,829	17,829
資本剰余金	19,324	19,326
利益剰余金	82,599	86,967
自己株式	△2,009	△1,978
株主資本合計	117,744	122,145
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,522	1,892
為替換算調整勘定	△126	725
退職給付に係る調整累計額	△49	△45
その他の包括利益累計額合計	1,346	2,573
非支配株主持分	7,097	7,737
純資産合計	126,188	132,455
負債純資産合計	300,748	300,982

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年11月1日 至 2020年7月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年11月1日 至 2021年7月31日)
売上高	132,961	141,455
売上原価	95,063	99,818
売上総利益	37,898	41,636
販売費及び一般管理費	27,239	30,741
営業利益	10,658	10,895
営業外収益		
受取利息	33	33
受取配当金	165	158
受取保険料	64	327
受取賃貸料	65	64
その他	271	311
営業外収益合計	600	895
営業外費用		
支払利息	60	77
為替差損	112	—
リース解約損	50	18
貸倒引当金繰入額	331	—
その他	244	147
営業外費用合計	799	243
経常利益	10,459	11,548
特別利益		
固定資産売却益	9	14
関係会社株式売却益	—	20
補助金収入	12	17
特別利益合計	22	51
特別損失		
固定資産除売却損	171	140
投資有価証券評価損	119	—
関係会社株式評価損	66	—
抱合せ株式消滅差損	—	81
特別損失合計	357	222
税金等調整前四半期純利益	10,124	11,377
法人税、住民税及び事業税	3,177	3,636
法人税等調整額	168	257
法人税等合計	3,345	3,893
四半期純利益	6,779	7,484
非支配株主に帰属する四半期純利益	635	657
親会社株主に帰属する四半期純利益	6,143	6,826

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年11月1日 至 2020年7月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年11月1日 至 2021年7月31日)
四半期純利益	6,779	7,484
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△666	370
繰延ヘッジ損益	△0	—
為替換算調整勘定	12	852
退職給付に係る調整額	△28	6
その他の包括利益合計	△682	1,229
四半期包括利益	6,096	8,713
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,470	8,052
非支配株主に係る四半期包括利益	625	660

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症拡大に伴う会計上の見積りについて)

前連結会計年度の有価証券報告書(追加情報) (新型コロナウイルス感染症拡大に伴う会計上の見積りについて)に記載した、新型コロナウイルス感染症の影響や収束時期等を含む仮定及び会計上の見積りについて重要な変更はありません。

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2019年11月1日 至 2020年7月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他 (注)	合計
	建設関連		
売上高			
外部顧客への売上高	119,984	12,976	132,961
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	119,984	12,976	132,961
セグメント利益	9,613	721	10,334

(注) その他の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、鉄鋼関連事業、情報関連事業、福祉関連事業及びその他事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	9,613
「その他」の区分の利益	721
その他の調整額	323
四半期連結損益計算書の営業利益	10,658

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2020年11月1日 至 2021年7月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他 (注)	合計
	建設関連		
売上高			
外部顧客への売上高	128,085	13,370	141,455
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	128,085	13,370	141,455
セグメント利益	9,715	828	10,543

(注) その他の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、鉄鋼関連事業、情報関連事業、福祉関連事業及びその他事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	9,715
「その他」の区分の利益	828
その他の調整額	352
四半期連結損益計算書の営業利益	10,895

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。